

第 60 回中国四国地区大学図書館研究集会開催要項

- 1 日時 令和元年 10 月 17 日（木）～10 月 18 日（金）
- 2 主催 中国四国地区大学図書館協議会
共催 広島県大学図書館協議会
- 3 運営 第 60 回中国四国地区大学図書館研究集会運営委員会
(広島大学図書館, 尾道市立大学図書館, 広島工業大学図書館)
- 4 会場 広島大学東広島キャンパス 学士会館 2 階レセプションホール
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima>
- 5 テーマ 『大学図書館における防災・減災・復旧を考える』

日本はその自然的条件のため、地震、津波、豪雨、豪雪、洪水、土砂災害などの災害が起きやすく、発生した災害は各地に大きな被害をもたらしている。災害による被害を軽減するには、日頃から防災・減災の意識を高め、事前対策や発生後の対処方法、事後の復旧等について考え、備えておくことが必要である。本研究集会では講演と事例発表、ワークショップを通じて、災害をあらためて身近なリスクとして認識し、その対策や復旧等について考えていきたい。

6 日程

1 日目 10 月 17 日（木）

12:30-13:00 受付

13:00-13:10 開会

13:10-14:10 講演

『平成 28 年熊本地震に対する熊本大学附属図書館の対応について』

濱崎千雅（熊本大学教育研究支援部図書館課副課長）

14:10-15:10 講演

『平成 30 年 7 月豪雨災害における広島大学文書館の対応について』

石田雅春（広島大学 75 年史編纂室准教授）

15:10-15:30 休憩

15:30-17:00 事例報告（30 分×3 本：質疑応答含む）

17:30-19:30 情報交換会

2 日目 10 月 18 日（金）

9:00-12:00 ワークショップ

『大規模災害時、その時図書館はどう動くか ～ワークショップで考える災害時の対応及び事前準備について』 鈴木光（一般社団法人減災ラボ代表理事）

12:00-12:10 閉会

12:10-13:00 広島大学中央図書館見学